

全国のリスナー・読者のみなさんから、  
ファミリー・フォーラム宛に、Eメールやお便りを頂いています。  
その一部をここで紹介いたします。

●アブステナンスのメッセージ

6月29日(金)四街道市での「健やかにいのちを育む会」主催のアブステナンス講演会でお話をしました。定員50人でしたが、一週間前すでに申込が定員を超過する盛り上がりでした。近くの高校の校長、千葉市議、四街道市議、合わせて7名も出席され、予想をはるかに上回る70名近い来会者。子どもが婚前交渉をOKした時としない時で、それぞれどんな結果になるかが一目見てわかる一覧表や8ページのレジメなどを用意しました。

アンケートによると、ほとんどが「説得力があった」「自分もアブステナンスを教えたい」「子どもが10代のときにこれを聞いてよかった」という感想でした。

準備には身を削る思いをしましたが、その甲斐がありました。ベネディクト宣教師から送られたアメリカでの最近のアブステナンスの効果についてのデータも大変役立ちました。ありがとうございます。

千葉県 Tさん

\*編集部より

ご報告をありがとうございます。前代表テモテ・コールの帰国中ということもあり、アブステナンス・インストラクター養成講座は、しばらく開催できておりませんが、初級・上級コースの修了生のみなさんのご活躍は、スタッフの大きな励みです。

また、8月16日(木)に「キリスト教性教育研究会」(富永國比古会長)主催の第5回公開研究大会がICU(国際基督教大学)にて開かれ、全国から多数の参加者が集まり性教育について熱心に学びました。

●テモテ先生へ

主の御名をほめたたえます。先日は、2日連日のご奉仕をありが

とうございました。本当によい時間が与えられ、教会としても私個人としても恵まれ、幸いでした。

アンケート結果も整理できました。全体を通して、集会(子育て、夫婦関係)を喜んでくださった方がほとんどで、聖書の学びに対する潜在的希望者が多くあることも分かりました。婦人会でも恵みの分ち合いをし、今回足らなかった点も出し合って、次回につなげていきたいと願っています。本当にありがとうございます。

愛知県 Nさん

●友達がパニック障害と診断されましたが、何かお勧めの書籍ありますか。

米国 Bさん

\*編集部より

FFJ理事の合川勇三医師より、以下の本のお勧めがありました。患者向けの入門書としてよいそうです。お役に立てますことを祈ります。

渡辺登著『健康ライブラリーイラスト版 パニック障害 心の不安はとり除ける』講談社

●「新・思い切ってしつつけましょう」(ジェームス・ドブソン)の入荷予定を教えてください。

Tさん

\*編集部より

恐縮ながら、同書は品切れで重刷の予定がありません。しかし、その短縮版である「子どもを愛する親のために」は、聖書のことばは入っていませんが内容は同じです。こちらをお勧め致します。また「意志の強い子」3-4章も「新・思い切ってしつつけましょう」と重複点があります。

●ドブソン博士の「タフラブ」という本は販売していますか？

東京 Gさん



\*編集部より

Love Must Be Toughという本がありますが、残念ながら邦訳はございません。

しかし、その本に書かれている「厳しい愛」については、私どものサイトの「結婚」というページの「ドブソン博士の一问一答」というコラムに多数の記事が掲載されており、夫婦の込み入った問題についてのドブソン博士の明解な回答が読めますので、ご利用ください。

また、ドブソン博士の他の英語書籍も事務局でのお取り次ぎはしておりません。お手数でもアマゾンにてお買い求めください。

●いつも送っていただく雑誌類は日本人のお友達の間でも回し読みしております。こちらから献金する方法が以前と変わったかもしれないと思い、メールしました。今どのような方法でできるか教えてください。

米国 カリフォルニア州 Tさん

\*編集部より

ご質問を感謝致します。当団体は6月より一般社団法人となりましたが、海外からのご送金については、私どもと関係がある米国の宣教団体TEAMのウェブサイトからしていただけます。以下のサイトです。もちろん、米国以外の国からも可能です。

[www.teamworld.org/give/give-online-now.html](http://www.teamworld.org/give/give-online-now.html)

お便り募集

編集部では、皆様からのご意見やご感想をお待ちしています。

home.office@ffj.gr.jp

TEL&FAX 045-933-3875